

事業概要【桜を起点としたデジタル誘客消費喚起事業】

旧制度（推進）

申請者	福島県田村市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	57,715千円 (17,100千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> 「観光のまち」を取り戻すための桜を起点とした誘客促進による消費喚起を図る 原発事故後に一度は失われたシビックプライドの醸成に向けた市民参加型の観光の組成 インバウンド誘客に向けた受け入れ環境の強化を見据えた多言語対応デジタルパンフレットの整備 市内観光周遊の活発化に向けたデジタルスタンプラリー等による周遊促進、消費喚起 		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>○桜を起点としたデジタルスタンプラリーを実施し、市内の周遊促進の企画実施 ・アプリ開発・システム構築（委託料）2,000千円 ・特設サイト構築費（委託料）1,000千円 ・情報発信媒体掲載（委託料）900千円 ○台湾に向けたインバウンドプロモーション ・台湾需要調査（委託料）3,000千円 ・企画・設計（委託料）5,000千円 ・情報発信媒体掲載（委託料）4,000千円 ○閑散期における誘客促進に向けたフォトリーの実施 ・企画・設計（委託料）500千円 ・調査費（委託料）200千円 ・情報発信媒体掲載（委託料）500千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①観光消費額 (+1,100万円) ②台湾人旅行客入込数 (+100人) ③デジタルスタンプラリー消費額 (+270千円) ④デジタルスタンプラリー・フォトリー参加者数 (+1,300人)	関連URL	(交付金の具体的な使途・実施体制) https://visit-tamura.jp (効果検証) https://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/1/machizukuri-sousei_1_1_1.html